

# シルバーだより

2022  
2月  
No.82

発行 公益社団法人 深谷市シルバー人材センター  
深谷市上野台2567番地 電話 048(573)3345  
<https://www.fukaya-sc.or.jp/>



会員数	1,074人
男	774人
女	300人
令和3年12月31日現在	



川本サングリーンパーク

シルバー会員23名が就業しています

〈シルバー会員 丹羽さん撮影〉

## シルバー人材センターは

健康で働く意欲のあるシニアに

地域社会と連携して

知識・経験・技能を活かした「就業の場」を提供し

生活感の充実、福祉の増進を図り

シニアの能力を活かした活力ある  
地域社会づくりをめざしています。



変形自転車乗り場

### センターの理念〈自主・自立、共働・共助〉

- ◆自主・自立：自分のものとして、自分たちの力で育てる。
- ◆共働・共助：一緒になって働き、お互いに助け合う。



# こんな仕事もしています



大人も子供も楽しめる

## 川本サングリーンパーク

川本サングリーンパークは旧川本町の一億創生事業として、平成二年五月二十日に開園されました。現在ここで働いているシルバー会員は二十三名です。就業予定表にそって、いつも楽しく身体を動かしながら働いています。



平日のお客様は少な目ですが、休日ともなると五百人から七百人、時には千人に達する時もあり、かなりの賑わいになります。主に変形自転車、人気で、一人乗りから六人乗りも有り車種も様々です。コースはトンネルのように木々が生い茂り、春には桜、秋には紅葉を楽しみながら走り抜けれます。園内のパターゴルフや小学三年生から運転可能なさくら鉄道も人気です。会場

は少し離れますが、埼玉県農林公園内には「ミニSL」も有り、汽笛を鳴らし林の中を走る姿も人気です。

変形自転車の利用料金は大人も子供も三十分二百円で今の時代にはリーズナブル、割安かなと思います。未就学児童は無料ですが保護者と一緒に乗っていただくのが決まりです。

私たちシルバーの仕事は主に変形自転車、パターゴルフ、さくら鉄道の管理や受付業務です。お客様の少ない時には草取りや落ち葉掃きもこなしています



ます。秋には毎日落ち葉との戦いです。最近ではネットを見て県外から来園するお客様や、時には外国人のお客様もいらつしやいます。楽しく遊んでいただき「また来たいね」と笑顔で帰っていただくのがなよりの喜びです。明るい笑顔で接し仲間と楽しく、健康で働けるのが一番かなと思います。是非お孫さんやひ孫さんを連れてお越しくださいませ。

(会員 田島 千恵)





# いきいき広場



## 蕎麦打ちを

## はじめてみませんか

蕎麦打ちを始めたきっかけは、二十年前ほど前のことです。うどん打ち講習会に申し込んだものの参加出来なくなり欠席しました。参加した同僚が私の分の小麦粉とレシピを持参してくれました。家に持ち帰りレシピ通り作ったところ、とても美味しいうどんが出来てきました。



それならば、蕎麦もうどんと同じような方法で出来るのではないかと、蕎麦打ちに挑戦しました。少し太めの蕎麦が出来上がりました。早速、茹でて、笹（ざる）ですくうと蕎麦が三センチほどにこま切れになってしまいました。大変がっかりしましたが、食べてみたところ、蕎麦の味がしつかりして、とても美味しく感じました。それだけで、ぜひとも繋がった蕎麦を打ちたいと思、い蕎麦の打ち方の本を購入して調べま



藤沢公民館での蕎麦打ち講習会

した。そこで分かったことは、蕎麦粉はほとんど繋がる力を持つていないため、つなぎ用の小麦粉を何割か加える必要があるということ、それと蕎麦打ちの最初の工程である「水回し」がとても大事であることがわかりました。蕎麦粉ひと粒ひと粒に水がしつかり回ること、繋がった蕎麦ができません。その後、練習を何回か重ねるうちに、細くて繋がった蕎麦が打てるようになりました。

初めて蕎麦打ちの指導を行ったのは、障がいを持つ子と障がいを持たない

い子の交流事業でした。このことがきっかけで、障がいを持つ子どもとの親の会から、蕎麦打ちの講師の依頼がありました。その後は、公民館、地域の親睦会、NPO団体などから講師の依頼を受けています。また、自宅で蕎麦会（蕎麦の食事会）を催したり、打った蕎麦を友人、知人に差し上げたりして、すっかり蕎麦打ちが私の暮らしに溶け込んでいます。

蕎麦打ちには、難しいというイメージがありますが、良質のそば粉を購入し、水回しから始まる作業工程をしつかり行うことで、誰でもが美味しい蕎麦打ちができます。



筆者が打った蕎麦

よいそば粉を使い「打ちたて、茹でたて」の蕎麦は格別な味です。みなさんも蕎麦打ちをはじめませんか？

（会員 鎌田 義夫）

# 散歩の途中で

## 上唐沢川の鯉

毎日、上唐沢川の桜堤添いに散歩する。南公民館付近から深谷駅近くの瀧宮神社まで約2キロである。この川は小さい川であるが、よく見ると大きな鯉がたくさん泳いでいる。中には緋鯉が泳いでおり、最初はびっくりした。これは瀧宮神社にある明神池（湧水地）で飼っている鯉が川に逃げたものだろう。池の水位調整で放流する時に一緒に流れ出してしまうらしい。

上唐沢川は瀧宮神社から上流側に清心寺付近までは流れが緩やかだ。そこからさらに上



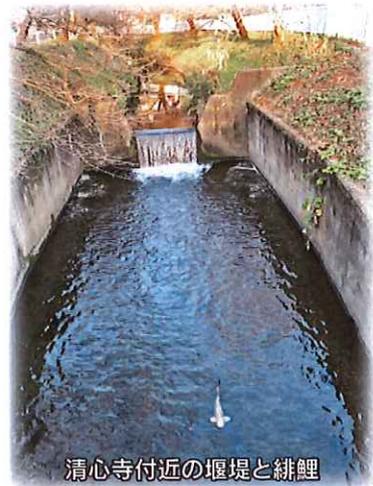
流に南中学校までは勾配がきつい。そのため土砂の流出防止のため堰堤（えんてい）が5か所設置されている。この5か所の堰堤はコンクリート製の堰（せき）でいずれも落差が大きく、堰堤から落ちる水が滝のようになってい

近の堰堤の下には大きな鯉が数十匹いるが、それより上流にはほとんど鯉がない。

ところが2年くらい前のことだ、上唐沢川上流、西川の南公民館付近のところでたくさん鯉が泳いでいるのを目撃した。孫と魚釣りのマネごとをして楽しんだくらいだ。どうやってこの鯉は魚道もない5段の堰堤を飛び越えてきたのだろうか？疑問に思っていたところ、最近シルバー仲間から上唐沢川で昔、投網を投げている人を見たという情報があった。この鯉は人を見ると寄って来るため投網で捕まえるのはたやすい。それこそ「一網打尽」だ。そして捕まえた鯉を上流側に逃がせばいいのである。これなら人為的にたくさん鯉を上流に上げることは可能である。



堰堤（えんてい）



清心寺付近の堰堤と緋鯉

今、南公民館付近に鯉はいない。3年前の台風で流され、それ以来戻ってこないのだ。鯉がいないとさびしい。また投網で鯉を上げてくれないかと思つたが、散歩しながらそれは無理だとわかつた。人を見ると集まってくる鯉をどうして投網を使って捕まえることができるだろうか、きつとできない。投網の人はきつと後悔したに違いない。そういえば南公民館付近にいた鯉は人影を見ると一斉に逃げて隠れたのを覚えている。きつと投網の恐怖が残っていたのだろう。そういう鯉は見たくない。

（会員 久保 守正）



# いきいき広場

## 一生続けられる柔道

中学生の時から柔道を習い始め、好きでやめられず55年が経ちました。若い頃は地元企業の実業団での大会に出場し、10年前には全国高段者（五段以上）の大会にも出場しました。成績は、今一つでしたが頑張りました。そして25年前から深谷警察署少年柔道教室で子供たちの柔道の指導に当たっております。

しかし新型コロナウイルス感染拡大でこの深谷警察署少年柔道教室は休止となりました。そこで現在は、以前より週一回道場をお借りしていた明戸中学校の柔道場をメイン道場にして稽古をしています。週二回、主に子供が対象ですが、就学前から大人まで多数参加しています。

指導方針として、技のみに偏らず終始礼法を守り基本を重視しています。また、柔道が好きになり長く続けられるように、楽しくなる稽古を工夫しています。今も言葉だけの指導ではなく、実際に子供たちと組んで体を動かす、気持ちのいい汗と一緒に流して

います。これが自分にとって健康に良く、長く柔道を続けられる秘訣だと思います。子供たちには、今の稽古がストップとなり、将来全日本級の選手に育つ事を期待しますが、礼節、精神面に於いても立派な社会人になれるよう望んでおります。

最後に、皆様のお孫さん、知人等で柔道を習いたい方がおられましたら明戸中学校の道場にて（木曜日18:00から20:00）（日曜日17:00から19:00）週二回稽古していますので、お誘い合わせの上見学にお越しください。お待ちしております。

（会員 島田 義明）



## センターの様々な活動

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら、次の2つの活動を行いました。

- ①令和三年度接遇研修（写真上）
  - ・ 10月27日～29日
  - ・ 深谷ビッグタートル 研修会議室
  - ・ 基本マナー・コンプライアンス他
  - ・ 106名参加
- ②令和三年度普通救命講習（写真下）
  - ・ 11月17日～19日
  - ・ 深谷市消防本部 大会議室
  - ・ 応急手当・AED講習他
  - ・ 25名参加



